

《手の機能評価表 第四版 訂正とお詫び》

手の機能評価表第四版に誤植がございました。

深くお詫び申し上げますとともに謹んで訂正をさせていただきます。

P8. 切断（欠損）・知覚脱失手の障害評価表の記載法

B.知覚障害の評価

3. 部分縦断知覚脱失 文章2行目（誤）尺例⇒（正）尺側

P17. 書式VI 骨・関節損傷（障害）の機能評価表

III（誤）Pinch力⇒（正）ピンチ力

P20. B.基本動作 6)-10)が空欄

6)手掌で体を支える

7)手掌で盆を保持する

8)机を指先でたたく

9)コインをつまみあげる

10)ドアの把手を廻す

P43. 書式VII-9 先天性握り母指(脳性麻痺は除く)の機能評価表

II 術後機能評価

C 手の基本的動作

（誤）共通書式 5 (P73) ⇒（正）(P73, 74)

P44. 先天異常手の機能評価表の記載法

VI. 共通書式 13（誤）(P66) ⇒（正）(P86)

VII. 巨指症 B.2 Von Recklinghausen は von と小文字に変更

P52. IV知覚障害の程度

文章最終行

（誤）5段階評価する。⇒（正）5段階評価する。

コンマ

ピリオド

P57. 四肢麻痺手の機能評価表の記載法

I 使用する書式および使い方

A. 四肢麻痺手の機能評価（誤）P53～P58 ⇒（正）P53～P56

P61. 書式X II 循環障害手の機能評価表

IV.症状（誤）頸部⇒（正）頸部

P65. 書式X III 手関節障害の機能評価表

I 疼痛

（誤）I 関節機能評価⇒（正）I 手関節機能評価

P66. 手関節障害の機能評価基準

4. 日常動作

（誤）P64のIV参照⇒（正）P65のIV参照